

次のコースで田舎にトライ!!

きっかけコース (H20補正予算)

10日間程度

旅費 15万円(上限)

研修手当 7千円/日

800人程度

おためしコース (H21予算)

最長1年間

研修手当
14万円/月
(1/2補助)

50人程度

これであなとも田舎のエキスパート!!

詳しく知りたい方はインターネット上で
下記のキーワードで検索してください。

田舎で働き隊!

検索

<http://www.maff.go.jp/j/nousin/kouryu/zinzai/>

※ 本資料は平成20年度補正予算(第2号)原案及び平成21年度予算原案に基づいているものであるため、
成立した予算の内容に応じて事業内容、予算額等に変更があり得ることにご留意ください。

農林水産省農村振興局 農村政策部 都市農村交流課

〒100-8950 東京都千代田区霞が関1-2-1

Tel 03-3502-5948 03-3502-5946

Fax 03-3595-6360

【平成21年1月現在】

田舎で働き隊!

(農村活性化人材育成派遣支援モデル事業)



農山漁村での活動に

熱い視線を注ぐ人々がいます。

農山漁村の活性化のため

人材を求める人々がいます。

二つの想いをつなぐため

一つの支援を立ち上げました

農林水産省

『田舎で働き隊！』事業のイメージ (農村活性化人材育成派遣支援モデル事業)

助成の流れ

農村の活性化に参画したいんだけどどうしたらいいのだろうか？

ビジネスで培った技能を田舎で活かせないかしら・・・

農山漁村に行きたい人がいます。

課題：やる気のある人材を活かす場が見つからない。

うちの村は、棚田が広がっているばかりなんだよな。

うちの民宿に、たくさんの人に来てほしいけど・・・

なんとっても人がいないし、祭りも今年で終わりだな。

人材を求める農山漁村があります。

課題：豊かで多様な地域資源があるにも拘わらず、それらが農村の活性化に十分活かされていない。

農林水産省は「人材」と「農山漁村」の二つをつなげる**仲介機関**に支援を始めます。

私にお任せください

例えば都会で

農山漁村に行きたいこんな人

- 社会人
- 定年退職者
- 学生
- アルバイト
- 専門家

誰が

支援

仲介機関によるコーディネート

農山漁村での活動希望

マッチング

農山漁村にいない人材の需要

農山漁村での実践研修

例えば農山漁村で

- グリーン・ツーリズム、エコ・ツーリズム、等の企画・運営・補助
- 交流イベント・祭りの企画・運営・補助
- 農産物直売所、加工の企画・運営・補助
- 棚田の保存活動の企画・運営・補助

何をするのか

助成の対象となるのは**仲介機関**です。

仲介機関とは、農村地域が抱える課題の分析、活性化活動への従事を希望する都市部等の人材の募集、農村地域と人材のマッチング、農村地域での**研修**に取り組む機関です。

(例)

- NPO法人
- 大学
- 企業
- その他のコーディネート機関 (例) 農協、森林組合、漁協、観光協会 等

